

【伊達市ケーブルテレビ放送番組審議会議事録】

- ・日時 令和4年1月27日(木) 15:00～16:10
- ・場所 伊達ふれあいセンター(2階:映像研修室)
- ・出席者 委員9名
事務局:総務部長、課長、室長、係長
- ・欠席委員(1名)

【15:00 開会】

1 開会 進行:CATV室長

※10名中9名出席で、過半数委員の出席により審議会の成立宣言

2 委嘱状交付

- ・行政推進員、西地区町内会連合会長の変更によるもの。
- ・任期は、本日より、前任者の残任期間終了の令和4年11月30日までとなる。

3 市長あいさつ

- ・市長の代理で、総務部長があいさつ。

出席職員自己紹介

4 会長あいさつ

- ・会長よりあいさつ。

5 議題 (伊達市ケーブルテレビ放送番組審議会規則第5条第3項の規定により会長を議長とする)

(1)番組の合評について

5/19 放送分「相馬福島道路全線開通」 8分

8/2 放送分「ふくしまのもも 伊達の蜜姫(みつもも)」第一便出発式 8分

の2本について視聴後にそれぞれ合評いただいた。

<委員>

相馬福島道路の意見で、番組で、全線開通の様子が伝わってきました。

特に、あいさつにしっかりとテロップが入っており、聴覚障がいの方でも、わかるようにしたのが良かったです。

開通の効果も1～5という形で順序立てて説明されているのも良かったです。

現地の映像はあったが全線開通の全体の地図なり、略図なり、常磐道につながるといふがあるとさらに良かったと思います。

国際交流委員が出ていたが、今回の開通だけでなく、米沢側の説明をされているのもよかったです。桃のほうも同様によかったと思います。

<部長>

伊達市内には、4つのICがあり、道の駅もあります。

そして、相馬福島路は全国でも珍しい新幹線を超える高速道路です。

高速道路の全体の説明も必要と思いました。貴重なご意見、ありがとうございました。

<委員>

「桃の第一便」については、東日本大震災で大変な状況だったことを思うと、放射能除去の部分がもっとあってもよかったと思います。当時は、出荷の評価を山梨、岡山が100とすると、福島は20程度でした。苦勞して、頑張ってここまでできました。

テロップで会食事業とあったが、改植事業の誤りではないでしょうか。

<部長>

改植のテロップは、会食となっていたのは間違いありません。

東京の方に話を聞いてきましたが、山梨と岡山、福島と大都市圏で桃が並んでいた場合、安価なものを選択する傾向にあり、産地は意識していないということがあります。ふくしまの桃がおいしいということが、伝わればいいと思います。

食べている風景があればいいと感じました。

<委員>

桃の映像の中で、市長が北海道の70%がふくしまの桃といていたが、実際、福島の桃はどこに出荷されているのでしょうか。出荷先を円グラフで表示するなどすれば、もう少し分かりやすかったと思いました。

<委員>

小学校の時の社会科の教科書でよく円グラフが出てくるので、そういうのを真似してもよかったと思います。

高速道路は、国際交流委員や、こどもが出てきたのがよかったです。

桃は、実際の桃を皿にとって、映像を撮るなどして、桃を見せる映像があってもよかったのではないかと思います。

<委員>

桃の出発式の映像を見ていて、放射能とかは大丈夫だという安心感がある映像だったと思います。

相馬福島道路の全線開通は、高速道路に乗った時に道の駅とかの看板があると、行ってみたいくなるため、効果があると思いました。

<会長>

看板設置は、高速道路公団へお願いするとして、高速道路という先行投資があって、その効果が出てくると思います。

<部長>

会長がおっしゃったのは、きっかけになると思います。

高速道路は出来ておしまいではなく、そのきっかけである霊山から保原、伊達に行ってもらえるか。大型商業施設に行ってもらえるか。目的地を回遊させるようにしたいと考えています。

市をどのように、売り出していくか。市の売り出しは、シティプロモーションと言っていますが、まず市民の方に、伊達市のいいところをわかっていただきたいです。いいところをもっと、PRしていきたいと思います。

<委員>

桃は、おいしさが伝わるような映像があればよかったと思います。

市長さんたちの試食が、実際に食べたシーンがあればよかったです。

市長さんたちの試食のシーンがなくても、8分という限られた時間であるが、市民の試食シーンがあってもよかったと思います。

あいさつが集約されてなくて長かったが、テロップがあってわかりやすかったです。

今の時代、セレモニーだけでなく、桃を使ったフルーツの紹介があるとよかったと思います。

<会長>

桃については、丁寧に紹介していただいてよかったと思います。

セレモニーだけでなく、おいしい桃が表現されていました。

<課長>

相馬福島道路につきましては、あいさつが長かったと思います。

<委員>

相馬福島道路、桃、ともに良かったと思います。

疑問点ですが、取材の前に、何分尺ならどれくらいの内容かなど、番組の組み立てを何人くらいで考えているのでしょうか。

通常、TV 局福島テレビでは、プロデューサーがいて、指示を出してカメラを撮っています。

取材の前準備が必要だと思います。

ふくらみをもたせた放送も必要かと思います。高速道路の地図とかを表示するなど。

<会長>

ニュースだけ流す意味があるのでしょうか。震災で苦劳しました。

ここまで出荷しても農家の人は苦劳しており、やっと発送できている状態です。

出発式とあるが、ふくしまの桃は一体どこへ行っており、主な消費地はどこなのでしょう。

<部長>

番組制作クルーで取材に行っています。

桃であれば、農政課と番組制作をどう連携していくかを検討していきます。

<副会長>

ふくしまの桃は海外に輸出されているため、そのあたりの説明もあればよかったと思います。

6 その他

- ・事務局より、スマホで、YouTube の「い～ないだて」を紹介。

7 閉 会

- ・副会長より閉会

【16 : 10 終了】